

平成23年度 学校通信

音戸っ子だより

呉市立音戸小学校

5月号

安全に登下校



音戸小学校がスタートして1ヶ月が経ちました。学区が広がり、坪井・渡子・田原の子ども達は、バス通学にも少しずつ慣れてきたことと思います。学校では、バスで通学する児童に対しては、教職員が登校時のバス停での迎えや、下校時のバス停までの見送りをを行い、バスの乗り降りについて繰り返し指導しております。また、徒歩通学の児童につきましても、並んで右側を歩行することを指導しています。

21日(木)には、音戸警察や交通安全協会の方々に来ていただき、集団登下校の仕方や横断歩道の渡り方、自転車の正しい乗り方の指導をしていただきました。しかし、危険はどこに潜んでいるか分かりません。引き続き安全指導を行っていきたいと思います。



本校では4月23日(土)の開校記念式、音戸町では第二音戸大橋の架橋設置と、大きく未来に向けて第一歩を踏み出した春、藤棚を薄紫の花房がみごとに彩る季節となりました。

4月6日には、ぴかぴかの1年生25名を迎えました。最初困ったことも多かったようですが、1ヶ月が過ぎ小学校生活にも少しずつ慣れてきたようです。また一つ一つの行事を通して、集団生活のルールを身につけていっています。一方高学年は、縦割り班活動やクラブ・委員会でリーダー役として仕事を受け持ち、先輩の仕事のたいへんさを体感しています。あせらず、先輩がやっていたことをまねることから始めるといいと思います。「学ぶ」の語源の一つに「真似る」があるのですから、真似てその後自分流にチャレンジすることが大切だと思います。

子ども達の登下校の際には、警察・市民センター・自治会・保護者の皆さんに見守り活動をしていただいておりますことに、感謝いたします。もし、危ない歩行等見かけられましたら、声かけをお願いいたします。たくさんの方が良いことを褒め、悪いことは悪いと指導してやることで、子どもの健全育成にはかせません。今後とも、どうぞよろしくをお願いいたします。

校長室から 小川雅史

開校記念式

4月23日(土)音戸小学校の開校記念式を行いました。来賓の方々、地域や保護者の方々に多数お越しいただき、児童168名、教職員16名、合わせて184名で音戸小学校の新しい歴史を刻むことができました。披露した「音戸の舟唄」には大きな拍手をいただきました。

本年度は、「絆」をテーマとして、地域や人との絆を深め、一步一步「前へ」進んでいきたいと思っております。本校の教育推進のため、お気づきの点がありましたらご連絡いただきたいと思います。よろしく申し上げます。



集団登校

5月2日(月)・16日(月)